



〈報道資料〉

2019年9月30日
株式会社脳活性総合研究所

(株) ティップネスと提携し脳活性エクササイズを提供 10月1日より認知症対策の新たな取り組みをスタート

株式会社脳活性総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：太田 芳徳、以下：脳活総研）は、関東・関西・中京地区を中心に60店舗の総合フィットネスクラブを運営する株式会社ティップネス（本部：東京都港区、代表取締役社長：花房 秀治）と業務提携をし、脳の認知機能を測定する「脳検」の受検者に対し、認知機能を維持するためのレッスンプログラムを提供するなど、10月1日より認知症予防への新たな取り組みをスタートします。



■3人に1人が65歳以上の「超高齢社会」における認知症予防の重要性

65歳以上の人口が総人口の約3分の1を占める「超高齢社会」(*)を迎えた日本では、介護・医療費などの社会保障費の急増が大きな社会問題となっています。また、2025年には認知症高齢者の数は700万人を超えるといわれており、「要支援」「要介護」状態となる高齢者の増加が予測されています。こうした背景のもと、脳機能が健全なうちから認知症の予防対策をとること、また認知症の兆候を早い段階からキャッチし対策を講じることなどの認知症予防は今後ますますその重要性を増していきます。（※内閣府「平成30年版高齢社会白書」）

■認知症予防への新たな取り組みを新百合ヶ丘店にてスタート

脳活総研が開発した「脳活性度定期検査」（略称「脳検」）は、認知症の兆候とされる認知機能の低下を、本人や周囲が異変に気づきにくい「未病」の段階から把握することを目的に作られた検査です。脳活総研はティップネスと連携し、「脳検」受検者に向け、「脳活総研推奨プログラム」としてエアロ1、ステップ1のレッスンを受講いただけるよう態勢を整えると同時に、ティップネス会員に向けてこの脳検の受検を促進し、認知症予防の啓蒙をしていきます。この取り組みは、ティップネスでの多店舗展開を見据え、まずは新百合ヶ丘店にて10月1日よりスタートします。

「脳活総研推奨プログラム」として提供するレッスンプログラム

認知症予防には週2～3回の有酸素運動が効果的と言われています。

今回「脳活総研推奨プログラム」として提供するティップネスオリジナルの「エアロ1」「ステップ1」は、基本的な動作で構成され、回転動作が無く、初めての方や高齢者の方でも安心して参加できる、40分間の初級クラスです。

「脳活性度定期検査」（略称「脳検」）概要



- 名称： 脳活性度定期検査（略称：「脳検」）
- 検査目的： 脳の認知機能を定期的に検査することで、認知機能の低下を捉える。
また、それぞれの状況に応じて適切な予防・対応策「脳活性化プログラム」(*)を提供する。
*ティップネス新百合ヶ丘では、有酸素運動プログラム「エアロ1」「ステップ1」を提供。
- 検査方法： ホームページにアクセスして、PC、タブレット端末にて実施。
選択肢から正解を選ぶ回答方式／1回約30分
- 検査項目： 数字・言葉の記憶力、空間認知力、情報処理力 等
- 推奨受検年齢： 40歳～90歳
- 検査費用： 6,980円（税抜） *半年利用プラン（期間中、何度でも受検可能）
- 結果項目： 同年代内偏差値（男女別）から算出した脳年齢、経年変化、認知機能目標値、認知機能維持・改善のための予防・対応策「脳活性化プログラム」の提供
- 検査監修： 三重大学医学部附属病院 認知症センター長 佐藤正之先生
- ▶ 「脳活性度定期検査」〈脳検〉 URL： <https://www.nouken.jp/>

株式会社ティップネス 会社概要

会社名 株式会社ティップネス
代表者 代表取締役社長 花房 秀治
本部 東京都港区三田3-13-16 三田43MT ビル14F
創立 1986年10月
事業内容 フィットネスクラブの経営

株式会社脳活総合研究所 会社概要

会社名 株式会社脳活性総合研究所
代表者 代表取締役 太田 芳徳
所在地 東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 6F
設立 2019年2月15日
事業内容 脳の活性度・認知機能を検査するテストの開発・販売
会社HP <http://nokatsusoken.co.jp/>

<本リリースに対するお問い合わせ先>

株式会社脳活性総合研究所 広報担当
TEL 03-6268-0755
E-mail info@nokatsusoken.co.jp